

### 今度は、 私たちが お父さん お母さん



年間を通して行われてきたファミリー班活動ですが、二月二日の二十分休みに行われた「ファミリー遊び」から、お父さんお母さん役が五年生に引き継がれました。

この日のために、そしてこの日からのために、とても前向きに考えている五年生。仲間と相談したり、先生と相談したり、その意気込みや熱意は、担任や子どもたちから聞こえてきました。二月二日の朝礼で、子どもたちに話をしました。「六年生、一年間大変だったね。ありがとう。よく頑張ったよ。そして、五年生を支えてあげてください。」

「五年生、最初から上手いかなくても、へこたれるな。次を良くすることを考えよう。今の君たちなら、必ずできる。」



「四年生、五年生の熱い思いに伝えてください。もう一年前の君たちではない。四年生の協力が大切になります。」

十時二十五分から始まった「ファミリー遊び」。どの班も節度をもって楽しそうに、そして小さい子ども達を気遣いながら行っていました。

今月の十八日には「ファミリー給食」がありません。もつ五年生は準備に入っています。大きなイベントですが、やり遂げてくれるはずですよ。

### 六年生 お疲れ様でした！

二月からファミリー班活動のお父さん役・お母さん役を五年生にゆだねた六年生。一年間、一生懸命に下級生のお世話をしてきました。集まりが悪かったり、なかなか指示に従わない場面があったりもしましたが、多くの六年生が根気強く取り組んでくれました。

今は、六年生が、五年生のサポートをさり気なく努めてくれています。お父さん役・お母さん役の大変さを知っているからこそ優しそだと思えます。



頑張る五年生と支える六年生、嬉しい光景を目にしています。

### 優秀教員として表彰される

一月二十三日、群馬県庁の「正庁の間」において、本年度の教職員表彰が行われ、本校の鈴木教諭が受賞しました。

教職員表彰は、県内の小中学校及び高等学校の教職員を対象とし、優秀な教職員を表彰する「優秀教職員部門」、年配者を表彰する「貢献教職員部門」、そして本年度より始まった若い教職員を対象とした「奨励部門」があります。

鈴木教諭は、「優秀教職員部門」で表彰を受けました。受賞理由は、本校の特色であるファミリー班活動や植栽活動、彼の専門である社会科教育での講師活動などの取組が高く評価されたものです。

校長として、表彰式に参列し、県教育長から直接受賞される彼の姿を見ながら、頑張っている人が認められた喜びと、鼻高小の特色である「ファミリー班活動」をより充実したものにしなければとの思いを強く感じていました。

なお、「優秀教職員部門」受賞者二十三名の内、小学校の職員は七名でした。



# 音楽集会にご参観いただき ありがとうございます



降雪予報のため、二月六日に予定しておりました朝の「音楽集会」を九日に行いました。突然の期日変更にもかかわらず、六名の保護者の方が参観してくださいました。

この日の音楽集会は、三年生と四年生の発表でした。早朝の寒

い体育館の中で、合唱とリコーダーを披露してくれました。披露した三年生と四年生は、何れもしっかりとした態度で節度ある合唱や演奏ができていました。また、演奏を聴く他の児童はどの子も、おしゃべりせず、きちんとした態度で真剣に聴いていました。

鼻高小の寒い体育館の中に、清々しい風が吹いていました。

